

情報と元気をお届けする飯島町の広報

いいじま 未来飛行



2026
No. 651

主な内容

新年のごあいさつ	2
農業委員会だより	6
まちかどトピックス	8
お知らせワイド	10
いいちゃん情報	28
暮らしのメモ	32

1月12日 どんど焼き（新屋敷自治会）



謹賀新年



新年あけまして、おめでとうございます。町民の皆さま方には、ご壮健にて希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃は、町政推進のために寄せられております、皆様のご支援、ご協力に対し心から感謝とお礼を申し上げますとともに、本年も一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、就任して早いもので、二年を過ぎ折り返しの年となりました。飯島町行政を振り返りますと、「心ひとつに、思いを新たに、町民の皆さんと一丸となって」、人を真ん中に「つなぐ力」で、誰一人取り残さない、町民の皆さんが幸せを実感できるまちづくりに取り組んでまいりました。

皆さま方のご意見ご要望を町政に反映するため、様々な機会をとらえて各種事業等に出席したり、機会あるごとに各種団体や町民の皆さんと懇談会を設けたりしてきました。

事業では、「こどもの元気」と「学びの力」の実現、「環境共生の推進」、「安全で安心なまちづくり」、「ともに支える地域づくり」を4つ本柱に据え第6次総合

計画に掲げる主要事業を実施し、「将来像の実現に向け、生き生きと安全で豊かに暮らす予算」として各種事業を実施してまいりました。

限られた財源の中ではありましたが、第6次総合計画に基づく事業や公約事業の実現に向け取り組んだ一年でございました。

それぞれご理解、ご協力、ご参加いただいた皆さまに厚くお礼を申し上げます。

さて、迎えた令和8年は、町の将来像『新しい発想で考えるアルプスのまち 豊かな未来・自然・暮らし』を目標に、『人を真ん中に誰一人取り残さない「つなぐ」力で楽しく豊かに暮らせるまち』を目指し、住民の皆さますべてが幸せを感じられるまちとなるよう、各種事業の検証を行いながら着実に進めてまいります。

なお、当面国の補正予算として、「強い経済」を実現する総合経済対策が閣議決定され、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するために「重点支援地方交付金」が示されたところで、物価高騰による家計や事業者の負担軽減のため、重点的・効果的な負担軽減策に向けた作業を早

急に実施してまいります。

また、行政手法としましては、昨年に引き続き、住民の皆さんと膝を交え様々な意見を伺うとともに、次代を担う中学生や高校生また若い世代の皆さまのまちづくりへの積極的な参画も計画してまいります。

そして「官民連携」の積極的な取り組みや「人への投資」を行いながら、住民の皆さまとともに汗をかき一丸となってまちづくりを進めてまいりますのでぜひとも町民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして、また、飯島町にとりまして、更に良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



住民の皆さまが
幸せを感じられるまちに

飯島町長 唐澤 隆

新年のごあいさつ



いびます

あけましておめでとうござい
ます。皆さまには、ご家族おそろ
いで、輝かしい新年をお迎えのこ
と、心よりお慶び申し上げます。

新春にあたり、町議会を代表し
て、新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまには、日頃から町
議会活動にご理解とご協力をいた
だいておりますことに御礼申し上げ
ますとともに、本年も引き続き
ご理解・ご協力を賜りますようお
願い申し上げます。

冬期間に入り、インフルエンザ
や新型コロナウイルス等の感染症
が蔓延しております。特に、今期
はインフルエンザの感染者数の増
が著しく、上伊那管内には警報発
表がされております。昨年12月
には、町内小中学校においては学級
閉鎖のクラスが出るなどしていま
すので町民の皆さまにおかれまし
ては、体調には充分お気を付けい
ただきたいと思っております。

世界情勢では、未だ収束の気配
の見えないロシアのウクライナへ
の侵攻により多くの方々が犠牲と
なっています。深刻な人道危機で
あり、一刻も早い事態の収拾を願
ってやみません。

一方、私たちの日常の生活に目
を向けますと、日本国内は円安や

物価等の高止まりが続いており、
賃金・給与額の引き上げの報道は
聞くものの依然として厳しい状況
が続いております。

このような状況の中、町では第
6次総合計画に基づき、町民の皆
さまのご要望にお応えすべく各種
施策へ取り組まれております。4
月には、母子保健機能と児童福祉
機能の連携強化のため「飯島町こ
ども家庭センター」の設置、6月
には、長野県初の「借り上げ型町
営住宅・くらしあ飯島」の供用開
始、また8月には令和10年開催に
向けた「信州やまなみ国スポ飯島
町実行委員会」の設立、9月には
ミヤマシジミを「町の蝶」として
定め、生物多様性の保全向上に努
めるなど各種事業を展開されてお
ります。

さて、当町議会は、改選により
昨年4月より新人3人を含む12名
で議会活動をスタートいたしました。

今年度の自治会懇談会について
は、昨年度と志向を変え、全自治
会から懇談を希望される自治会へ
出向くことといたしました。その
中ではゴミの出し方や、人口減少
に伴う自治会役員選出に苦慮され
ているなどの身近な課題について

お聞かせいただいております。

また、本年は「飯島駅周辺の再
整備計画」をテーマに掲げ、「ま
ちづくり政策プランナー会議」を
予定しております。将来に渡り、
持続可能な町を目指すために、皆
さまの声をお聞きしたいと思っ
ております。

ご興味のある方は、是非議会へ
一声お掛けください。

今後も、いただいたご意見を議
会の活動に生かすとともに、さら
に町民の皆さまに、「身近な議
会」、「親しまれる議会」を目指
し、議会活動を進めてまいります。

結びに、一日も早く物価高騰の
解消による生活の安定、また災害
がなく、町民の皆さまが健やかに
過ごされる1年になられますこと、
さらなる飯島町の発展をご祈念申
し上げ、年頭に当たっての新年の
ご挨拶いたします。



将来に渡り、持続可能な町を目指すために

飯島町議会議長 宮脇 寛行

あっち こっち そっち で生まれる支え合いの場所

いいじま 共生フェス

お互いさまの 地域づくりを目指して

「誰もが健康で、居場所と出番があり、共に支え合える」
そんな地域共生社会を推進する飯島町

地域の様々な取り組みを知り合う、広める、つなげる時間 そして一歩を踏み出そう

日 時

[令和8年]
2026年 2月14日(土) 10:00-16:00

場 所

あっち こっち そっち の各エリアでいろんなことを同時に開催します。
お好きなイベントにご参加ください。詳細は裏面をご覧ください。※事情により内容を変更することがあります。

総合案内

「あっち」のエリア
まちの駅 いいちゃん
テーマ「とも・いぎ(共生)」

「こっち」のエリア
さくらさくよ
テーマ「あい・まい(IとMy)」

「そっち」のエリア
喫茶 もあい
テーマ「ゆう・と・ぴあ(YouとPeer)」



※駐車場は 飯島町障がい者地域活動支援センターやすらぎ駐車場・JA上伊那飯島支所駐車場 をご利用ください。
(JA上伊那飯島支所 ATM 近くの駐車スペースの利用はお控えください。駐車場内での事故については、当事者の責任にて対応をお願いします。)

各エリアのタイムテーブル

各エリアでテーマに沿ったイベントを開催します。
各エリア間の移動は自由です。誰でもお気軽にご参加ください！

※事情により内容を変更することがあります。

「あっち」のエリア

総合案内

まちの駅 いいちゃん
テーマ「とも・いき(共生)」
“ともに生きる”を支えて育む場

10:00～なくなり次第

- ◆『ふれあいカフェ』 - 飯島町社協 -
おにぎらず作り&おしるこ(無料)

イートイン、テイクアウトどちらも可能です。さくらさくよ会場でも飲食できます。にぎらずもつながって、語って、笑って、そしてあたたまりましょう。



- ◆『めちゃうま販売』 - こまくさ園 -
芋干し・黒にんにくなどの販売

終日開催

- ◆生活・就労・ひきこもり等の無料相談
飯島町社協・まいさぼ上伊那
いいだ若者サポートステーション
- ◆地域の居場所等の活動資料展示
相談機関のパンフレット配布
- ◆健康ポイント配布

「こっち」のエリア

さくらさくよ

テーマ「あい・まい(I & My)」
あいまいだからこそ広がる可能性

10:00～12:00

＼飛び込み参加大歓迎！／

- ◆つながりづくりワールド
～知り合おう・つながろう～

「居場所を作りたい」「お互い様の活動をしたい」「地域のために何かをしたい」そんなことを思っている方、仲間を探している人大集合。仲間や個人でやっていること、これからやりたいこと、あったらいいなということに参加者みんなでシェアしましょう。そのあとは知り合ったり、つながったりする自由な交流の時間です。ワイワイ楽しくを過ごしましょう。

12:15～13:00

- ◆伊藤ひより
ミニコンサート

「誰かに会いたくなる
誰かと話したくなる」
ミニコンサート♪



@hiyong.55



glisten 55

「そっち」のエリア

喫茶 もあい

テーマ「ゆう・と・びあ(You & Peer)」
あなたと一緒に描くこれから

10:00～12:00

- ◆「こころの回復読本」を
読んで話してみよう

【ファシリテーター】
フリーペーパー「hanpo」
編集長 草深将雄さん
ゲスト いしだゆづみさん
(「こころの回復読本」デザイン・構成)

「こころの回復読本」ができるまでの話も聞きながら、冊子を素材にして、生きづらさを和らげるヒントを自分なりに見つけてみませんか。

「こころの回復読本」は精神科医の樋端佑樹さんと hanpo の編集部がいしだゆづみさんが作った冊子です。



12:00～13:00 U-timeキッチンカーによるランチ販売&無料豚汁配布(全エリア共通)

13:30～15:30

- ◆夢をあむ
小さなわら細工づくり体験(無料)

【指南役】
一般社団法人 われらの学校理事
酒井裕司さん

要事前予約【各回定員5名様】

- ・13:30～【第1回】
- ・14:30～【第2回】

事前予約はこちらから⇒



13:30～15:30

- ◆サポーターさん交流会

【ファシリテーター】
飯島町地域おこし協力隊：神座想

飯島の中で活動しているサポーターさん大集合！
飯島町地域おこし協力隊 地域サポーター 神座想さんと一緒に「どんな活動をしているの？」「どんなことにやりがいを感じている？」「悩みは？」そんな素朴なお話を気軽に交わせる時間を過ごしましょう。

13:30～15:30

- ◆ミニ講座「自分とつながり
だれかとつながる対話」(無料)
～自分に優しく、まわりにも優しい
対話を味わってみませんか～

【案内人】
NPO法人子ども・若者サポート・はみんぐ講師
ピアサポーター 高橋泰宏さん

要事前予約【定員10名様】

事前予約はこちらから⇒



※講座終了後、喫茶もあいは通常営業します

主催 / 飯島町 企画 / 株式会社ハレトクト 連絡先 / 飯島町役場 健康福祉課 地域福祉係 TEL: 0265-86-3111(代表)

このイベントは、地域の皆様のご参加・ご協力により開催いたします。(あいいうえお順)

(福) 飯島町社会福祉協議会、飯島町障がい者地域活動支援センターやすらぎ、飯島町ひきこもりサポーター、いいだ若者サポートステーション、喫茶もあい、さくらさくよ 地域自立支援事業所こまくさ園、NPO法人子ども・若者サポートはみんぐ、(福) 長野県社会福祉協議会(生活就労支援センターまいさぼ上伊那)、hanpo、まちの駅いいちゃん、(一社)われらの学校、(株)U-LEAP、地域の中で活動している事業所、団体、グループ、個人の皆様



農業委員会

だより

お問合せ
飯島町農業委員会

町長へ意見書提出

11月25日、「農地等利用最適化推進施策に関する意見書」を町長へ提出しました。内容は次のとおりです。
(要約)



一 担い手への農地利用の集積・集約化 及び新規参入の支援について

■地域計画見直しでは、農地の集約化を進めるための作業効率を図るため、団地化や水路系統への集約を念頭に調整を行う手法を研究すること。

■借り主の畦畔管理負担を軽減するため、農地維持に協力してくれる貸し主等に向けて草刈り用機械を体験できる講習等の支援を検討すること。

■担い手法人の高齢化や人材不足により、持続的な営農活動が難しくなっている。今後増える農地の貸借に対して効率よくコスト削減につなげ

二 遊休農地の発生防止・解消及び 有害鳥獣被害対策について

るため、分散圃場の貸借を一旦白紙にし、新たに貸借をかける等の新しい仕組みや組織改革を検討すること。

■猟友会の会員数を保ち若手狩猟会員を増やしていく必要がある。狩猟免許取得や捕獲に使用する器具また維持管理費用等の支援や会員の報酬を上げ活動の負担が少なくなるよう、国・県に働きかけること。

■遊休農地の解消がされない農地は、地区での声かけ等による意向確認をし、解消に向きでない場合は罰則を検討すること。

三 その他

■多面的機能支払いの補助金が減っている。今後益々高齢化が進む中で、水路・農道・畦畔・官民境の維持管理負担が大きくなる。農地保全のためにも早急な支援や補助金の増額を国・県へ働きかけること。

遊休農地の再生を支援しています！



町では遊休農地再生支援事業として、農業者等による再生活動を支援しています。再生経費の2分の1を補助する事業で、除草・抜根等には10a⁷あたり35,000円、土壌改良等は10aあたり20,000円を上限に支援します。

また、長野県農地中間管理機構による解消事業で（事業要件あり）上限10aあたり43,000円があります。

詳しくは農業委員会事務局までお問合せください。



国が支える、大きな安心！
農業者年金のご案内

6つのポイント

- 農業者なら広く加入できます
 - ・年間60日以上農業に従事
 - ・20歳以上65歳未満
 - ・国民年金第一号被保険者
- 積立方式・確定拠出型
- 保険料は、月額2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）から6万7千円の間で自分で決めた額。
- 終身年金。
- 80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金があります。
- 税制上優遇！
 - 納めた保険料は全額が社会保険料控除の対象です。
- 一定の要件を満たす農業者には、保険料の国庫補助があります。



全国農業新聞

地域を元気にする、農業経営に役立つ情報を、農業者の視線でお届けします。

【月4回金曜日発行】

- ・紙版 月額 700円
- ・電子版 月額 500円

※紙面改革・質の向上を行い、令和8年4月から料金を改訂します。

- ・紙版 月額 900円
- ・電子版 月額 700円

■購読の申込・お問合せ先
農業委員会事務局

飯島町最年少

親子3代の花き生産者

就農2年目

みやざき
宮崎

じゅいち
寿一

さん (23歳)

みやざき
宮崎

けんじ
健治

さん (78歳)

就農したきっかけ

(寿一) 小さいころから手伝っていたので、自然の流れで就農しました。

作業時間と休日は

(寿一) 朝の9時頃から夕方6時までです。休日は決まらずに休めるときに休みます。



主力の種類は

(寿一) シクラメン4万株の苗を仕入れポットで育てています。他には万両も。別のハウスでは父(忍さん)が多肉植物とクリスマスローズを栽培しています。

出荷先は

(寿一) 東京^{きぬた}砧花き園芸市場と運賃がかかりますが奈良県花き植木農業協同組合へ出しています。

大変なことは

(寿一) 夏場はハウスの中が40℃越えてくるので、暑さですね。

シクラメンの選び方は

(寿一) 葉に対して花が一つなので、葉が沢山あるほうがいいです。

おじいさんから見ての寿一さんは

(健治) 重いものを持ってくれるのでありがたいです。小さなシクラメンの出荷には24個入り(4個ずつ6色)で競りに出すが、見た目でも値段も変わってきます。花の丈が揃うようにポット詰めするのが難しいですが、その点寿一はポット詰めが得意です。



将来は

(寿一) 学校で専攻してきた桃の栽培もいずれはやりたいです。
(健治) 孫に上手に世代を渡せたらいいなと思っています。



委員さんのインタビュー後の感想

農業も高齢化、後継者がいないという中で、宮崎さんでは3代にわたって就農されていて頼もしく感じました。寿一さんは23歳という若さで今後の展望もあり飯島町の農業にとっても刺激を与えてくれる存在になりそうです。

原材料費、燃料の高騰により施設の維持管理にもお金がかかると言います。大変なこともあると思いますが夢に向かって頑張してほしいです。



12-1月の
できごと

オーストラリアの高校生達との 国際交流事業

12月12日、オーストラリアの西部に位置するパース市の高校生と飯島町内の小中学生等が交流を行いました。
さまざまな交流イベントを通じてお互いの文化や価値観の理解を深めました。当日の様子は、本紙の21ページにて詳しく紹介しています。

声の輪県知事表彰受賞

飯島町で活動するボランティア団体「朗読奉仕声の輪グループ」が、社会福祉分野の推進に貢献したとして県知事表彰を受賞されました。12月25日には、その報告に役場に訪れ町長等と日頃の活動などについて懇談しました。



保育園のできごと

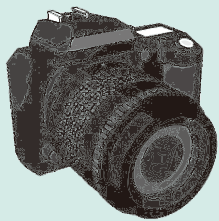
保育園の行事やできごとを写真でお伝えします！



まゆ玉づくり！

1月8日 @七久保保育園





まちトピ プラス



▲どんど焼き！

1月12日、各自治会でどんど焼きが行われました！

「どんど焼き」は、小正月に行われる火祭りです。正月に迎えた年神様を、門松や注連飾りを焼く煙と共にお見送りする、正月の締めくくりの儀式です。

この火で焼いた団子や餅を食べると一年を健康に過ごせると言われ、書き初めを燃やして灰が高く舞い上がると字が上達するとも伝えられています。

時代の変化で実施は難しくなっていますが、無病息災を祈り地域の絆を深める、日本の大切な冬の風物詩です。

ぜひ来年はご家族で、参加してみてはいかがでしょうか。



飯島町公式ホームページ



▲ここでは書ききれない
お話を町HPにて紹介中！



飯島町の登山愛好家グループ（山を楽しむ会）と飯島地区地域づくり委員会は1日（元旦）同町岩間の御嶽山（964m）で元旦恒例の初日の出登山を行いました。

一般参加者を含む40名が参加しました。快晴に恵まれ、山頂での日の出を迎え新年の門出を祝いました。

毎年恒例！令和8年 初日の出御嶽山登山開催

空は雲一つない晴天となり、穏やかな朝を迎え、子ども達や女性の参加も多く初日の出を写真に収め素晴らしい新年を迎えることができました。

山を楽しむ会は会設立からの事業で26回目。参加者は登山口から20分程かけて山頂へ到着、地域づくり委員の指導で山頂の御嶽神社に参拝し、日の出を待ちました。

午前7時19分頃、塩見岳の南側から日が昇りはじめあつという間の素晴らしい最高の瞬間を過ごしました。



1月5日、町では新年の仕事始め式に合わせ、本郷を拠点に活動している人形師飯田美千香さんが、新年の門出を祝うどんどの獅子舞を披露しました。獅子舞には子どもの獅子も加わり、庁舎内をにぎやかに巡りました。

飯島町役場仕事始め式にて 獅子舞を披露



また、昨年に引き続き赤穂高校書道部の皆さんが、圧巻の書道パフォーマンスを披露しました。

1月10日に飯島町歴史民俗資料館・飯島陣屋で毎年恒例となっている小正月のイベントが開催されました。

まゆ玉づくりや鬼木づくりのほかに、絵馬への書初めも行われました。絵馬へ新年の抱負や願い事を心をこめて書き入れました。

まゆ玉づくり&絵馬に願い事を書初め 書道パフォーマンス



町県民税・所得税の申告相談会を実施します

問 住民税務課 税務係

町県民税・所得税の申告の時期となりました。所得の申告は、国民健康保険税や介護保険料、保育料、児童手当の給付、福祉医療サービスの決定などに影響する大切な手続きです。申告相談会等をご利用いただき、期限内申告にご協力をお願いします。

飯島町役場の相談会の日程・予約方法

申告相談は**予約制**となります。必ず予約受付期間内に、お電話または窓口でご予約をお願いします。

なお、ご予約がないと、お越しいただいても相談をお受けできませんのでご了承ください。

予約受付期間	1月28日(水)～2月6日(金) ※土日祝日を除く 午前9時～午後5時			
予約方法	次のいずれかの方法でご予約ください。 ・電話 (☎0265-86-3111 内線151～153) ・窓口 (住民税務課税務係) ご希望の相談時間の 受付番号 をお伝えください。			
申告相談会の期間	2月16日(月)～3月16日(月) ※土日祝日を除く			
会場	飯島町役場 2階 防災集会室			
相談時間	受付番号	午前	受付番号	午後
	1	9時～9時30分	6	1時30分～2時
	2	9時30分～10時	7	2時～2時30分
	3	10時～10時30分	8	2時30分～3時
	4	10時30分～11時	9	3時～3時30分
	5	11時～11時30分	10	3時30分～4時

必ず予約を！

予約日時に役場へ

※相談状況によりお待ちいただく場合があります。ご理解をお願いします。
※予約は先着順です。枠に限りがあるため、ご希望の日時で予約が取れない場合がありますのでご了承ください。

申告相談会の際の持ち物

①本人確認ができるもの		免許証、マイナンバーカード、健康保険証など
②町県民税申告書 ※届いた方のみ	送付される方	昨年の申告で町県民税申告(青い紙)をされた方、転入された方などに1月末に発送します。
	送付されない方	昨年確定申告をされた方には送付されません。ただし場合により申告が必要になる場合があります。ご確認ください。
③本人名義の口座が確認できるもの		初めて申告する方、口座変更希望の方などは、通帳やカード、その口座の届出印
④令和7年中の所得が分かるもの		・会社からもらった源泉徴収票や事業所得決算書 など
⑤控除を受けたい書類 ※該当するもののみ		<ul style="list-style-type: none"> ・生命保険料や地震保険料の控除証明書 ・国民年金等の社会保険料の納付額を証明するハガキ ・医療費控除額の明細書 ※必ず各自で計算の上、合計額が分かるようにしてお持ちください ・障害者手帳などの障害等級がわかるもの ・寄附金受領証明書 ・職業訓練校に通っている場合は勤労学生証明書 など

申告が必要な方

■所得税の申告が必要な方

- ◇医療費控除や住宅借入金等特別控除を申告する方
- ◇令和7年1月から12月までの給与収入金額が2千万円を超える方
- ◇給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える方
- ◇給与所得がある方（パート・アルバイトを含む）で給与以外の収入がある方・2か所以上の事業所から給与を受けている方・年の途中で就職や退職し、年末調整が済んでいない方 など

■町県民税の申告が必要な方

- ◇令和8年1月1日現在、飯島町にお住まいで国民健康保険に加入している方
- ◇所得税の申告は必要ないが、事業所得（農業、営業や不動産など）、雑所得、一時所得など他の所得がある方
- ◇無収入で、誰の扶養にもなっていない方や、飯島町外の親族の扶養になっている方
- ◇他の市町村で課税されているが、飯島町に住民登録がある方

事前準備にご協力をお願いします

- 相談会にご来場の際、少しでも相談時間が短縮できるように次の書類を作成の上、会場へお越しください。
- 農業や営業所得等を申告される方 ↓ 決算書等
- 医療費控除を申告される方 ↓ 医療費控除の明細書（合計額が分かるようにして、お持ちください）

次の方は、

伊那市『いなっせ』で申告をお願いします。

- 青色申告
- 不動産や株式等の譲渡所得
- 住宅借入金等特別控除（1年目）
- 損失・繰越損失
- 消費税や贈与税の申告
- 令和6年分以前の確定申告など

期間	申告会場
2月16日～3月16日 (土日祝日を除く)	いなっせ 2階展示ギャラリー (伊那市荒井3500番地1 いなっせビル)
【相談受付時間】 午前9時～午後4時	

※上記期間は伊那税務署庁舎では申告相談を行っておりません。
2月16日以前は、伊那税務署にて申告相談できます。
※『いなっせ』では、スマホ申告を基本とした相談対応です。

いなっせ会場の入場には『入場整理券』が必要です

◆発行方法

- ①国税庁LINEアカウントでオンライン事前発行
- ②各会場で当日配布

※当日配付は混雑状況により、相談できない場合がありますので、LINEからの事前発行をおすすめします。

※マイナンバーカードを利用して申告する場合、パスワード（数字4桁および英数字6～16桁）を確認の上お越しください。

※必要書類が不足する場合、確定申告ができません。事前に必要書類をご確認の上、お越しください。

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。



国税庁LINE公式アカウント

ご自宅で確定申告ができる国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」が大変便利です。スマホやパソコンで申告できます。また、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナンバーサイトでもリンクすると、申告書の該当項目が自動入力され、寄附金受領証明書や医療費通知情報等の入力省略できます。さらに、源泉徴収票なども自動入力の対象になります。ぜひこの機会にe-Tax、マイナポータルサイトとのリンクをご利用ください。

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

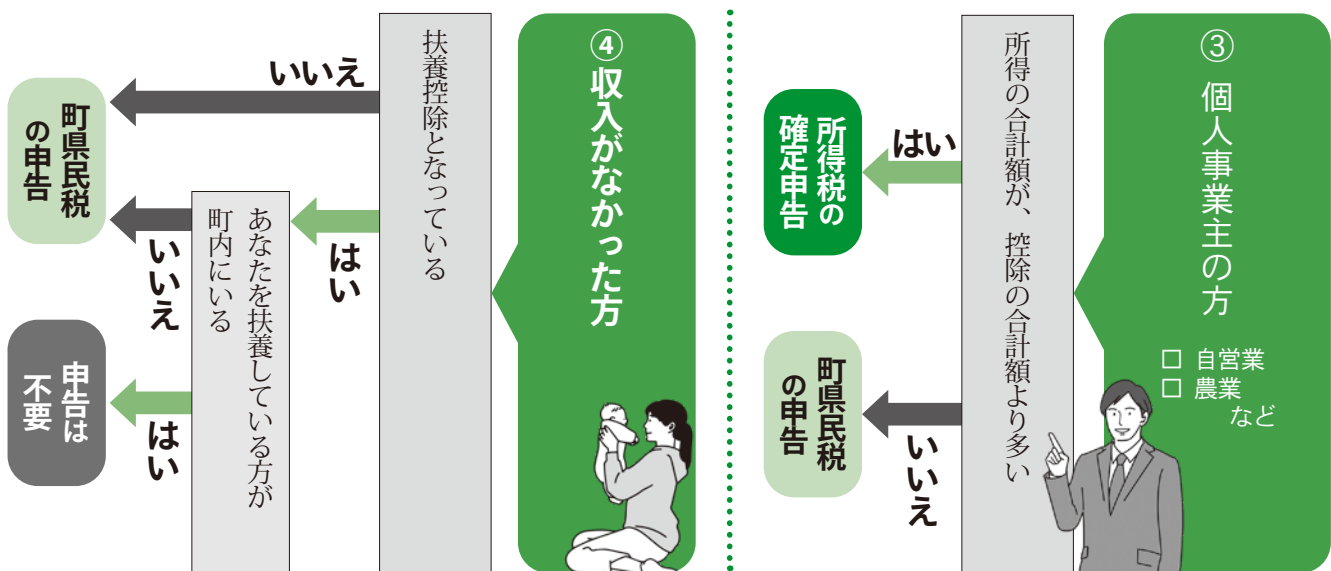
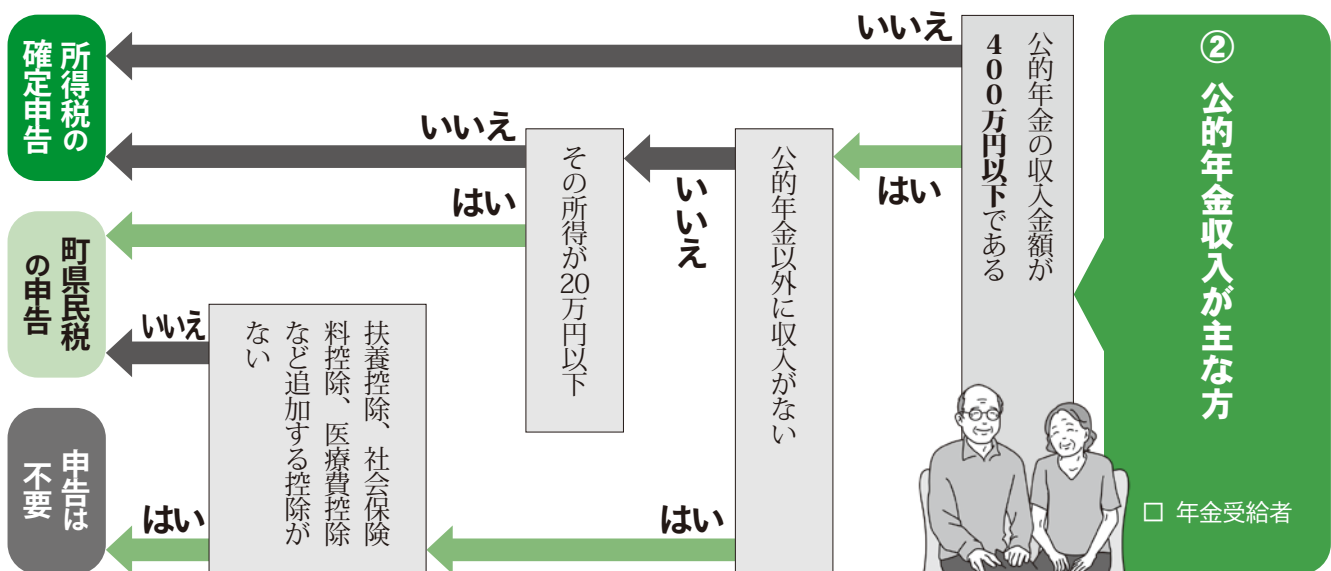
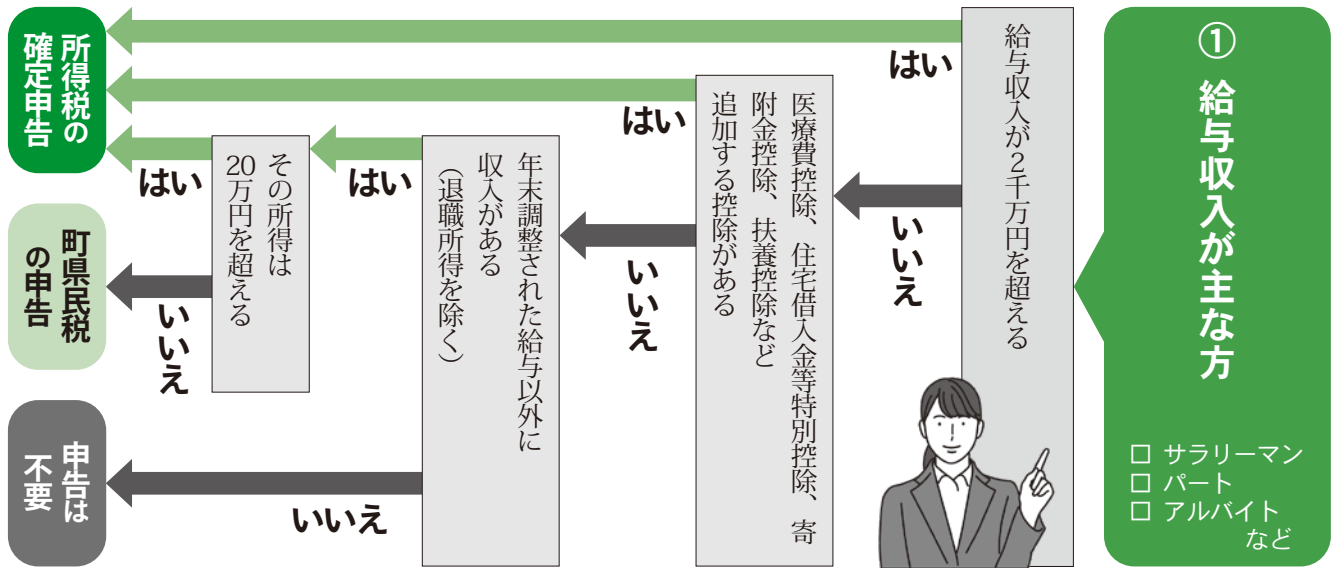
☎ 0570-01-5901
【受付】月曜～金曜
(祝日および
12月29日～1月3日を除く)

確定申告などに関するお問合せ

国税庁HP
「確定申告特集」



あなたに申告は必要か確認してみましょう！



令和8年度の主な改正点

給与所得控除の引き上げ

給与所得者に適用される給与所得控除について、令和7年1月1日から12月31日までの給与収入額が190万円以下の控除額が、最大10万円引き上げられます。



各種扶養控除に係る所得要件の引き上げ

各種扶養控除の適用を受ける場合における所得要件が10万円引き上げられます。

控除名と所得要件	改正前	改正後
同一生計配偶者及び扶養親族の合計所得金額	48万円以下	58万円以下
ひとり親が適用を認められる親族に係る総所得金額		
雑損控除の適用を認められる親族に係る総所得金額		
勤労学生の合計所得金額	75万円以下	85万円以下
家内労働者の特例における必要経費に算入する金額の最低保証額	55万円以下	65万円以下

特定扶養親族特別控除が創設されました

合計所得金額が58万円を超える19歳から23歳未満の親族（特定扶養親族）がいる場合、その納税義務者が受けられる控除額が特定親族の合計所得金額に応じて逡減（徐々に減少）していく仕組みが新たに創設されました。

子育て世帯若者夫婦世帯住宅ローン控除額が継続となりました

令和6年分確定申告に実施された「子育て世帯・若者夫婦世帯」が対象となる住宅ローン控除は、令和7年分確定申告（令和8年3月16日締切分）でも継続して実施されます。

区分	一般			子育て世帯若者夫婦世帯		
	年末ローン残高	控除額	控除期間	年末ローン残高	控除額	控除期間
省エネ基準適合住宅	3,000万円まで	最高21万円	13年	4,000万円まで	最高28万円	13年
ZEH水準省エネ住宅	3,500万円まで	最高24万5,000円		4,500万円まで	最高31万5千円	
認定長期優良住宅	4,500万円まで	最高31万5,000円		5,000万円まで	最高35万円	

☆詳しくは国税庁HPをご覧ください。

税理士会の無料相談

2月4日（水）に、税理士会員による無料税務相談を行います。

次の方のうち、少額な税務相談等を無料で行います。事前にお近くの税理士事務所へ電話予約をお願いします。

◆対象者

- ① 年金を受給している方
- ② 給与所得者で医療費控除を受けようとする方
- ③ 年の途中で退職または就職された方 など

◆最寄りの税理士事務所への事前連絡

予約の受付時間

【午前】午前9時30分～正午

【午後】午後1時～午後4時

◆お問合せ

関東信越税理士会 伊那支部

☎ 026517418170

月曜日～金曜日

午前10時～午後4時

農業

水田をお持ちの皆さまへ 令和8年度産生産調整について

問 飯島町農業再生協議会
問 産業振興課 農政係

このたび町全体における令和8年度主食用米の目安値（水稲作付可能な面積）が以下のとおり示されました。

昨年に引き続き、県からの目安値の配分が増加しております。

については、令和7年度と同程度の水稲の作付ならびに転作予定の水田での水稲作付もご検討ください。

1月下旬から2月上旬にかけて農家組合長を通じて、個人ごとの目安値を記載した営農計画書を配布しますので、水稲作付の検討をいただき、記入及び提出をお願いします。

なお、全農家の水稲作付面積を集計した結果、町全体の目安値を越えてしまう場合は、各地区営農組合を通じて調整を行わせていただくことがあります。あらかじめご承知おきください。

生産調整スケジュール

1月13日	農家組合長への生産調整説明会
～2月1日	営農計画書へ記入
2月5日	営農計画書の提出締切日
2月9日の週～	各地区営農組合での調整 (必要な場合)
2月下旬	令和8年度産生産調整終了

■お問合せ

飯島町農業再生協議会
または、産業振興課農政係

R7年産

485ha

↓ +11ha

R8年産

496ha

買物支援

移動販売車『うえたん号』停留所 新設・移設の要望を募集します！

問 産業振興課 商工観光係

令和7年4月からウエルシア薬局（株）による移動販売車『うえたん号』の運行が始まりました。おかげさまで多くの皆さまにご利用いただいています。

一方で、利用の少ない停留所もあり、1年が経過する令和8年4月からの運行ルートを改定し、より利用しやすい『うえたん号』としていきたいと考えています。

つきましては、新たな停留所設置、既存の停留所の移設を検討していきますので、町民の皆さまのご要望をお聞かせください。

■要望先

○産業振興課 商工観光係へ

■期日

1月30日（金）まで

■要望方法

電話・FAX・メール等により
うえたん号が「いつ」「どこ」に「来ると便利になるか、ご連絡をお願いします。

※なお、各所からいただいたご要望を基に検討しますので、必ずしもご要望どおりに停留所が設置されるわけではないことをご了承ください。

うえたん号停留所設置のポイント

- ・平日のおおむね午前10時から午後4時の間に1停留所当たり15～20分程度停車します。
- ・基本的に、公共施設用地など買い物にお困りの方等が集まりやすいところへ停車します。
- ・健康教室や介護福祉施設など高齢者の方等が集まる施設への停車も行っています。

現行の運行スケジュールはこちら▼



健康保険

交通事故などでけがや病気をした時の手続きについて

問 健康福祉課 保健医療係
健康福祉課 高齢者福祉係

- ◇国民健康保険
 - ◇後期高齢者医療制度
 - ◇介護保険制度
- 加入の皆さんにお知らせです。



☆交通事故など（第三者行為）でけがや病気をした時、
まずは役場の窓口で連絡を！

交通事故などの第三者行為で治療を受ける時も保険証が使えます。ただし、その際は必ず役場窓口で「傷病届」の提出をお願いします。

※「傷病届」などの様式は町HPからダウンロードできます。

■窓口等で支払った一部負担金以外の医療費等は、保険給付として市町村などが一時的に立て替え、後で相手方（保険会社等）に請求します。

■示談する場合は、事前に役場窓口へご相談ください。

■交通事故など第三者行為によって介護サービスを利用するようになった場合も届け出が必要です。



共済

交通事故にあつたら申請を！ 南信地域町村交通災害共済

問 総務課 危機管理係

南信地域町村交通災害共済は、諏訪郡から上伊那・下伊那郡までの21町村を対象に、交通事故による被災者救済のため、共同で行う交通災害共済です。

飯島町では、「全町民・公費一括加入」となっており、全町民（扶養親族で自宅を離れている学生を含む）が見舞金の対象です。事故にあつてしまったときには、総務課危機管理係まで申請をお願いします。

■対象となる事故

国内で発生した交通事故が見舞金の対象となります。なお、対物事故や対人事故の補償はありません。

【例】

- ・歩行中にはねられ負傷
- ・助手席や後部座席に同乗中に事故に遭い負傷
- ・自転車で行行中に転倒しケガ等

■見舞金の例

- ・死亡 200万円
- ・ケガ

入院2日以上 1日当たり2千円
通院3日以上 1日当たり500円
※このほかにも基礎見舞金や後遺障害等もあります。詳細はお問合せください。

■事故発生から見舞金の請求

- ①事故発生、けが人の救護、事故車両などを安全な場所へ
- ②警察に「人身事故」として届け出る。（交通事故証明書を受領）

※警察への届け出がない場合や「物損事故」の場合は、見舞金が減額となる場合があります。

③役場へ事故連絡票を提出

↓病院等で治療、診断書の請求

④完治後、役場に見舞金請求書や診断書等を提出

⑤共済組合にて審査後、見舞金を本人名義の指定口座にお振込み。

☆詳しくは、南信交通災害共済ホームページをご覧ください。



表彰

第73回長野県統計グラフコンクール

間 議会事務局

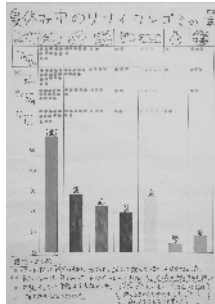
長野県と長野県統計協会との共催で、昭和28年から実施されている統計グラフコンクールの受賞者をご紹介します。

日ごろ気になっていることや疑問に思ったことなどについて、観察や調査をしたり資料を集め、グラフやイラストを使って視覚的に分かりやすくポスターに仕上げています。

上伊那支部 表彰

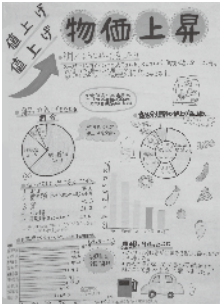
第2部（小学校3・4年生の部）

○優良賞 飯小4年 おおさわすこ 大澤 碗子さん



第3部（小学校5・6年生の部）

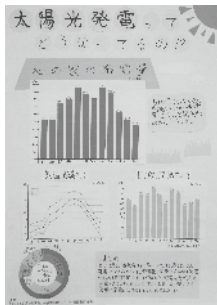
○優良賞 飯小5年 きたはらめい 北原明依さん



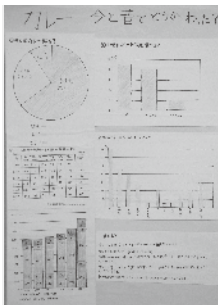
○優良賞 飯小5年 よこやまわか 横山羽奏さん



○優良賞 飯小6年 こぼしれみな 小林怜未奈さん



○優良賞 七小6年 うえはらまお 上原真緒さん



イベント

受講無料
要予約

図書館で学ぶ
～家庭菜園の裏ワザ～

菌液づくり
講座

講師: 農文協担当者

2026年2月8日(日)

13:30～15:00

飯島町文化館 中ホール

募集
40名

入場無料
要予約

お問い合わせ
飯島町図書館
Tel: 0265-86-5871
Fax: 0265-86-5831
Email: tosy@town.ijima.lg.jp



乳酸菌・酵母菌・納豆菌を活用した野菜を元気にする手作り菌液を作ります。消臭やヌメリ退治などにも使えますよ。さらに野菜づくりのコツもお伝えします。どなたでもお越しください!

申し込み先 飯島町図書館 TEL:0265-86-5871 FAX:0265-86-5831
お名前・人数・連絡先をお知らせください。

間 飯島町図書館

歴史ロマンのウォークイベント

飯島町70周年事業・長野県150周年事業



飯島発

明治の信州



県庁めぐりウォーク

問 教育委員会 生涯学習係

飯島→松本→長野→中野 165km



信州いいじま陣屋ウォーク（静岡県～飯島町240km）
出発地の駿府紺屋町陣屋跡にて（平成18年）



信州いいじま伊那県ウォーク（京都市～飯島町287.6km）
到着地の飯島陣屋にて（平成30年）

令和8年4月～12月

全7回（7月・8月以外の毎月第3土曜日）

長野県発足150周年の令和8年、信州初の県庁所在地である飯島町を出発し、明治初期の信州の県庁跡をめぐると、松本市、長野市を經由して中野市まで歩きます。平成18年の「陣屋ウォーク」（静岡県～飯島町）、平成29～30年の「伊那県ウォーク」（京都市～飯島町）に続く、歴史にちなんだ飯島町のウォークイベントです。

明治時代の信州に設置された「県」

- ・慶応4年(1868)8月、信州初の県として飯島を県庁とする「伊那県」成立。 ※この年9月、明治と改元。
- ・明治3年(1870)9月、伊那県を分けて中野を県庁とする「中野県」誕生。
- ・明治4年(1871)6月、中野県から長野に県庁が移り、「長野県」となる。
- ・明治4年(1871)7月、廃藩置県により、信州の全藩が「県」となる。
- ・明治4年(1871)11月、東北信の全県が「長野県」に、中南信の全県は松本を県庁とする「筑摩県」に統合される。
- ・明治9年(1876)8月、長野県と筑摩県が合併して新しい「長野県」が誕生。

お問合せ先 〒399-3702 飯島町飯島2529

E-Mail syougai@town.iijima.lg.jp FAX 86-5596 電話 86-3111

※午前8時30分～午後5時（土日祝日を除く）

県庁めぐりウォーク

開催要項

趣 旨

長野県発足150周年、飯島町発足70周年を記念して、町民の体力向上及び歴史学習・社会教育振興を目的とした事業として、信州初の県庁所在地である飯島町をスタートし、明治時代の信州に置かれた県庁所在地をめぐるウォークイベントを開催する。

概 要

飯島町から松本市・長野市を經由して中野市までの165kmを全7回で歩く。

名 称

飯島発 明治の信州 県庁めぐりウォーク

主 催

飯島町教育委員会

期 間

令和8年4月～令和8年12月(熱中症防止のため7月・8月を除く)

参加料

20,000円(全7回分) 説明会当日に現金でお支払いください。

▼お申込みはこちらから

申込方法

募集要項・申込規約を熟読し、了承の上、ながの電子申請でお申込みください。

※電話申込み不可



予定表

回	期日	飯島町役場前 集合時間	歩行区間 スタート地点 ～ ゴール地点	歩行距離 [km]	延べ [km]
1	4月18日(土)	午前7時45分	飯島町役場 ～ 南箕輪村役場	25.0	25.0
2	5月16日(土)	午前7時15分	南箕輪村役場 ～ 善知鳥峠	24.0	49.0
3	6月20日(土)	午前6時45分	善知鳥峠 ～ 松本城	21.0	70.0
4	9月19日(土)	午前6時45分	松本城 ～ 道の駅いくさかの郷	25.3	95.3
5	10月17日(土)	午前6時15分	道の駅いくさかの郷 ～ 長野市信州新町	24.3	119.6
6	11月21日(土)	午前5時45分	長野市信州新町 ～ 長野県庁	23.0	142.6
7	12月19日(土)	午前5時45分	長野県庁 ～ 中野陣屋・県庁記念館	22.4	165.0

★毎月第3土曜日。★各回とも集合・解散場所は飯島町役場前。★飯島町役場からスタート地点への移動、ゴール地点から飯島町役場までの移動は貸切バスを利用。★歩行時間は概ね午前8時から午後3時30分の予定。★昼食・おやつは毎回各自でご用意ください。★古道を歩くわけではありません。

募集要項

参加条件

健康で、十分な体力があり、町内在住・在勤または町内で活動するグループ等に所属する方で、全行程完歩を目指す方。

定 員

45人(先着順)

募集締切

令和8年2月27日(金) ただし、定員に達した時点で募集を締め切ります。

説明会

【日時】令和8年3月7日(土)午前9時

【会場】飯島町文化館 小ホール ※必ず参加してください。

【申込規約】

- ① 不案内な土地で慣れない道を長時間歩くことから、十分な体力と精神力が必要です。また、自動車の交通量が多く歩道がない道もあり、危険が伴うことを認識してください。
- ② 健康に留意し、十分なトレーニングを行い、自己責任で参加してください。
- ③ イベント中の事故・傷病への補償は、主催者が加入した保険の範囲内であることを了承してください。
- ④ 主催者はイベント中の傷病に対し応急処置のみ行います。応急処置の方法等について、参加者は主催者の責任を問わないものとします。
- ⑤ イベントの運営に支障をきたす行為はしないでください。歩行中はもちろん、集合時間から解散となるまで、団体行動を厳格に守っていただきます。当日の遅刻は認めません。
- ⑥ 小学生以下の参加はできません。未成年者は保護者の了解を得た上でお申し込み下さい。
- ⑦ 地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病ほか、主催者の責によらない事由が発生した場合は、その都度主催者がイベントの縮小・中止または延期について判断し、決定します。やむを得ず開催期日を変更する場合があります。
- ⑧ 自己都合による申込み後のキャンセルは、参加料を返金しません。不参加の回があってもその分の参加料の返金はいりません。
- ⑨ 主催者はイベントの写真などを町広報紙・インターネット・SNS・パンフレット等へ掲載します。また、映像などをCEK行政チャンネルで放送します。新聞社・テレビ局等マスメディアの取材・報道についても了承してください。
- ⑩ 飯島町の宣伝・知名度アップにご協力ください。
- ⑪ 主催者は、個人情報の重要性を認識し、参加者の個人情報の利用はこのイベントに関することに限ります。
- ⑫ 上記規約のほか、イベントに関して主催者の指示にしたがってください。

きさらぎ
2月(如月)

みんなの図書館

飯島町図書館

TEL:0265-86-5871 FAX:0265-86-5831

開館時間:午前10時から午後6時

休館日:毎週月曜日、図書館整理日、祝日の翌日、
年末年始、蔵書点検期間

※月曜日と祝日が重なった場合は開館します。



飯島町図書館
蔵書検索
ウェブサイト

休館日:2日(月)、3日(火)、9日(月)、12日(木)、16日(月)、23日(月・祝)

※23日(月・祝)は図書館システム停止により臨時休館となりますが、振替で24日(火)は開館します。

絵本とあそぶつどい

日時:2月1日(日)
午前10時30分~正午

会場:図書館こどものひろば
内容:ボランティアさんによる
おはなし会

おはなしの森

~シール好きあつまれ!~

日時:2月14日(土)
午前10時30分~11時15分

会場:飯島町文化館 会議室2
内容:おはなし会と工作でシール
を作ろう

2週連続図書館講座

「農文協 ~かんたん菌液づくり講座~」

日時:2月8日(日)

「郷土紙芝居二人会」

日時:2月15日(日)

※詳細は16pをご覧ください。



2月のテーマ

読書推進運動協議会

「若い人に贈る読書の勧め」

若い人たちが本を読まなくなったという年上の人たちのことばは、「若いときこそ本を読むべきであった」という後悔のことばでもあります。「若い時」に読書することは、あとの生き方に大きな実りをもたらします。あなたが読書を日常のなにげない習慣にすれば、思いもかけない幸せな「本との出会い」がきっとやってくるにちがいありません。

(公社) 読書推進運動協議会

リーフレット掲載の本を並べました。

お宝本

「今まで一度も借りられなかった本たち」

・あの時、見つけれなかった本、ここにあります!

・借りられなかった本?・・・そんなガツカリをワクワクに変えます!

ひとはこ図書館「好評開催中!」

利用者参加型の企画です。

今月は、古文書が読めるあのひと、本好きな小学生のおすすめ本が並びます。お楽しみに!



新着紹介

5ひきのくまさん

キャサリン・レイナー・さく/化学同人
しろくまさんが のんびりおさんぽを しているとき...
もじゃもじゃの しらない くまさんに であいました。
ちょつと どきどき。

まっしょうめん!心をのこす

あさだりん・作/偕成社
進学をひかえた成美は、道場にひとりのこる浩次郎が気にかかって...。人気剣道シリーズ第5弾。

雷電

梶よう子・著/角川書店
相撲×歴史。最強の力士には隠蔽された一番があった。

麹づくりと発酵しごと

なかじ・著/農山漁村文化協会
麹・味噌・醤油・甘酒・酒種パン・発酵調味料のレシピ。

ナタ一本ではじめる「里山林業」

津布久隆・著/農山漁村文化協会
山に勝手に生えてくる「お宝植物」を採取。肥料も農業も必要ない。四季の天然植物が人気の花材に。

地域づくりのやる気学

山浦陽一・中塚雅也・筒井伸・著/農山漁村文化協会
「やる気」のメカニズムを8つの事例からさぐる。地域づくりの4つの向き合い方とは?

人生、山あり、時々、谷あり

田部井淳子・著/潮出版社
女性として世界で初めてエベレストの頂に立ち、多くの困難にも決して立ち止まらなかった田部井淳子さん。映画原作本。



地域おこし協力隊通信

まつい なおみ
松井 尚美 隊員

活動内容

空き家担当
移住定住推進

12月に入り、気温は一気に下がりました。窓から入り込むすきま風の冷たさに、着込む服も日に日に厚くなっています。

凍結防止の水抜きも初めての作業です。水抜き作業では「これで大丈夫だろうか」と緊張し、障子を張り替えながらも窓の防寒対策を急がねばと、気持ちばかりが先走ります。

野沢菜の季節も到来しました。道の駅には立派な野沢菜が並び、その大きさに驚かされます。ご当地ならではの漬け方も教えていただき、冬の楽しみがまた一つ増えました。

新そばの粉も出回り、12月の移住推進イベント「大縁会」では、そば道場の方々に蕎麦打ちを教わりました。

同じグループのご夫婦は将来お蕎麦屋さんを開きたいという夢をお持ちで、長く太さも均一なおそばを打たれ、その腕前に感心しました。

私は飯島町に来て二度蕎麦打ちを体験しましたが、茹でると短くなり、道のりの長さを実感しています。

今後のイベントでは2月初旬に竹炭づくりを企画中です。竹炭のミネラルを生かした土壤改良を行い、ハーブ栽培につなげたいと考え、枯れ竹の伐採を進めていきます。

でと ひでのり
出戸 秀典 隊員

活動内容

ミヤマシジミに係る環境保全
および環境衛生事業

2026年は、生物多様性の劣化傾向を2030年までに反転させる世界目標「ネイチャーポジティブ」の中間評価が世界規模で実施されます。

国内では、民間保護区「自然共生サイト」の取り組みや事業活動の環境配慮などの面で目標に向けて前進しており、地方自治体においても、生物多様性保全による地域活性化が大きな潮流になりつつあります。飯島町では、昨年3月に制定された生物多様性保全条例をもとに、地域の自然や生き物を守りながら地域づくりに活かしていく取り組みが進められています。その方向性や将来目標については、飯島町生物多様性アドバイザー会議を中心に現在議論中です。議論の進捗については、17ページに記載のシンポジウムの中で発表があります。

オーガニックビレッジとして有名な栃木県小山市のご講演もあるので、飯島町の今後の農業についてヒントを得られる機会となるでしょう。



飯島町の豊かな自然環境とそれを活かした地域づくりについて、多くの方々と一緒に考える2時間半になることを願っています。

是非お誘いあってご参加ください。

今回の記事は、岡本尚子が担当します。明けましておめでとうございます。本年も飯島町の魅力を全力で発信してまいります。

秋を彩った米俵マラソンと楽天との共創

昨年11月23日、米俵マラソンを開催しました。当日は見事な晴天に恵まれ、北海道から長崎まで、親子連れを含む531名が参加され、中央・南アルプスを望む絶景の中、アップダウンの激しいコースを力強く駆け抜け、大きな活気に包まれました。

また、楽天グループ(株)との連携による「対話と共創」の取り組みも実施。楽天社員がボランティアとして来町し、飯島陣屋での炊き出し体験や歴史学習を行いました。特産の米をかまどで炊き、なめこや白ネギなどの地元野菜と味噌で汁物を作るなど、飯島の豊かな食の魅力を再発見する交流となりました。



町民限定！iiネイチャー春日平でお得な冬ごもり

iiネイチャー春日平では、2月28日まで町民限定の特別宿泊プランをご用意しています。

この冬はご家族や大切な仲間と、ゆっくり語り合う時間を過ごしませんか？

なり た かずお
成田和三郎 隊員
おかもと なおこ
岡本 尚子 隊員

活動内容

にぎわい創出事業
iiネイチャー春日平の運営



飯島English Village

関係 教育委員会 学校教育係

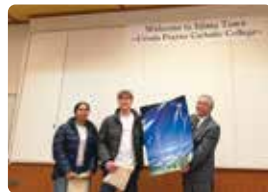
今月は、12月に訪日研修の一環として来町した、オーストラリアの高校生との交流事業について紹介します。

12月10日



飯島陣屋

昔の日本の生活を体験して
みんな大興奮！
丸山館長から平和に繋がる
話も聞きました。



歓迎会

ギフト交換をしました。
みんなで「ふるさと」の合唱
もしました♪

12月11日



飯中 1・2 年生と交流

学校生活を教え合ったり、
日本の昔話を使って交流し
たりしました！



茶道体験

お抹茶をいただきながら、
茶道のマナーを学びました。
二度体験する生徒も！



書道体験

「一期一会」や好きな漢字を
書きました。「希望」が特に
人気でした！



太鼓体験

太鼓を叩いたり踊ったりして
大盛り上がり。先生から「帰っ
たら和太鼓を買う」との声も。



そば打ち体験

そば道場の皆さまに教えていただきながら蕎麦を打ちました！
那須野さんのリンゴも大好評で、「こんなに美味しい蕎麦とリンゴはオーストラリア
にはない！」と喜んでいました。

12月12日



七小と交流

花いちもんめやコマ、けん玉、
書道など、楽しそうに交流
をしました！



給食体験

日本の給食初体験！美味し
いカレーに大喜びし、配膳・
片付けも自分たちで！



飯小 6 年生と交流

一緒に紙飛行機を作って交
流したり、メッセージカー
ドを交換したりしました！



飯中・中川中と バレーボールを通じた交流

中学生のコミュニケーション
能力が非常に高く、とても仲
良くなっていました！

12月13日



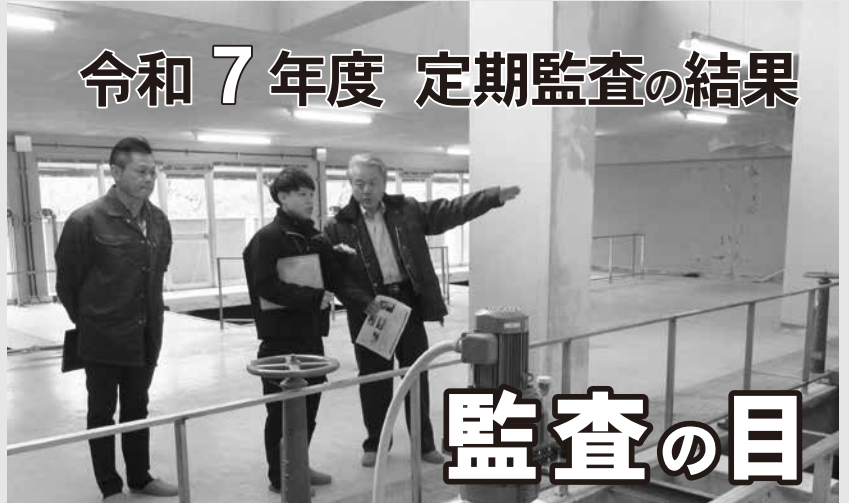
飯島を中心とした地元の高校生との交流

日本の高校生も英語で頑張って話していました。たこ焼きパーティ
をしてから、福笑いや折り紙などをして交流しました。
最後はダンスを教え合い、大盛り上がりの日でした！



12月10日～15日まで、オーストラリア西部のパースの高校生ら28人が、お宿陣屋を拠点に約400人の町民や地域住民と交流しまし
た。アーシュラ・フレイン・カトリック・カレッジの日本語を学んでいる高校1、2年生で、飯島中学校の元ALTが現地の先生と縁
があり今回のプロジェクトがスタート。その計画を現ALTのトーマスが引き継ぎ、実現しました。「大阪・京都・奈良・広島より、
飯島町が最高だった！」との感想もいただきました。支えてくださった皆さま、本当にありがとうございました！！

令和7年度 定期監査の結果



監査の目

町監査委員の行う監査業務は地方自治法に規定されており、毎月の現金出納状況などについて行う例月出納検査、前年度会計について行う決算審査、毎年1回その年の財務や事業の執行状況について行う定期監査などがあります。

このうち定期監査は、毎年その事業年度の上半期分について町の事務事業が適正かつ効率的に行われているかを主眼に、書類確認や聞き取り、現地調査によって監査が行われます。

今回は令和7年10月30日から11月5日にかけて行われた定期監査の結果についてお知らせします。

■監査の対象

上半期（令和7年4月から9月）における各課等の予算の執行状況、町税等公金の収納状況、工事請負契約事務、委託契約等の事務、起債の借入れ状況及び返済計画等の執行状況について定期監査を実施した。

■監査結果

今回の監査の視点とした年度前半における予算執行及び事務事業の執行状

況は、良好であると認められた。なお、個々の内容について次のとおり意見を付す。

■監査委員の意見

財政運営

本年度の当初予算は、一般会計及び特別会計が前年度対比、8億2290万円増の約87億5460万円、水道事業は2940万円減の約4億2240万円、下水道事業は690万円増の約9億3330万円です。

これは、令和10年開催の信州やまなみ国スポ2028に向けた柏木運動場周辺整備、子ども第三の居場所建設などの建設工事費のほか、国の制度改正に伴う児童手当の支給制度拡充等により、過去最大規模の予算編成がされ事業執行されている。監査において上半期の状況を確認した。

予算の執行状況

上半期は、各課等で掲げられた重点事項をはじめ継続事業等の多様な事業が、計画に沿って順調に執行され、予算の執行は適正に行われている。今後も計画的かつ効率的な予算執行に努められたい。

町税など各種公金の収納状況

①町税について、現年度における個人町民税、固定資産税、軽自動車税などの収納率は、税目により多少差があるものの、全体では、ほぼ前年並みであり、順調に収納されているものと認められる。

②住宅使用料、保育料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、水道料、下水道使用料、下水道受益者負担金について、前年同期と比較した収納率は、各科目ともおおむね前年並みに収納されているものと認められる。

③滞納については、引き続き税務係収納担当を中心に各課等の担当係が連

携して収納を図るよう一層の取り組みを望む。なお、滞納者の実情に応じて長野県滞納整理機構への移管や停止処分等の対応を検討されたい。

工事請負契約に関する事務

入札については、今後とも事務処理の適正及び競争の原理・透明性・公正の確保に努められたい。

委託契約・覚書等に関する事務

適正な手続きが行われていると認められた。なお、随意契約が必要か否か競争入札に該当しないかについては、事前検討をして適切に契約されたい。特に、継続契約事案については留意されたい。

負担金、補助金及び交付金の支払状況

①町補助金交付金については、要綱等に従い適正に支出されていると認められる。

②これらの支出が適正に使用されているか否かについて、直接の交付者である町として速やかに確認及び指導に努められたい。

総括

上半期は、当町において自然災害による大きな被害等は無かったものの、記録的な猛暑や局地的な集中豪雨といった異常気象が続いた。私たちの身の回りでは、ガソリン、食料品をはじめとする生活に

欠かせない日用品や資材等の価格高騰が続いており、依然厳しい生活を強いられ先行き不透明な状態が続いている。

この様な中、町では各課等で掲げた重点事項について積極的な取り組みが行われ、計画した事業を行うことができた。これらの取り組みを行ってきた職員の評価する。なお、定期監査において出された主な個別事項、要望等は次のとおりである。

① 本年 4 月に機構改革がされ、3 月まで地域創造課で扱っていた業務が各課へ振り分けられたが、企画部門へ主要な業務が集中するなどの問題点も認められる。円滑な行政運営のために職員に過重負担を強いることがない人員配置を検討されたい。

② 今後、自治組織のあり方検討委員会を立ち上げることを確認した。自治会内構成人数の減少や、少子高齢化が進む中で生じている自治会運営の課題解決は、町の将来のあり方に繋がる。2 年程かけて検討していくとのことだが、多くの住民意見を取り入れ、より良い方向性が出されることを期待する。

③ 全国各地で熊が可住地に出没し、人命にかかる被害も頻発しており、抜本的な課題解決には人と熊の住み分けが必要である。令和 6 年度決算審査の折にも森林整備に対し、課題が

あることを指摘した。当地域で生活していくためには野生鳥獣との共存への認識を深めることが不可欠である。そうした視点での早急な森林整備を真剣に考えられたい。

④ 高度経済成長期に築造されたインフラがここに来て一斉に更新の時期を迎えている。特に、中央自動車道の跨道橋の維持・撤去に多額の費用を要することを確認した。解決策の一つに跨道橋の統廃合が挙げられるが、そのためには受益者、地域の同意が必要不可欠である。特に、水路橋は水田等への導水経路になっていることから、農地の維持や今後、町が進める地域複合営農の再構築（輝く農山村地域プロジェクト事業）にも関係する。山積した課題が多岐にわたることから、関係各課と連携を取り、跨道橋の維持・撤去の早期計画樹立が必要である。

⑤ 樽ヶ沢浄水場の実態を確認した。建設から 50 年近くが経過し、特に建物の老朽化が著しい。例月監査や令和 6 年度決算監査でも指摘したが、浄水場更新計画の樹立は急務である。近い将来、南海トラフ地震が起こることが予測されているが、ひとたび地震が起きれば現在の状況では浄水場の壊滅的な被害により町民生活や産業分野等への長期的な停滞を避け

られない。更新計画の早期樹立に努められたい。

⑥ 「i ねーチャー春日平の実態を確認した。コロナ禍の中、「飯島流ワーケーション」事業の拠点施設として導入し、数種類の体験プログラムを掲げ令和 4 年度より運営されており、利用率は徐々に伸びている。本年度から町、民間事業者、ワーケーション推進協議会の 3 者連携による運営に移行された。今後、運営が軌道に乗り、町の賑わい創出の一助になることを期待する。

⑦ 各種事業に対し補助金を交付しているが、その後を検証されていない事業があることを確認した。補助金交付することで事業を完了させるのではなく、その後、どう活かされたかの効果検証を実施されたい。

⑧ 各課等に共通する課題として、事務事業によつては行うべき業務に対し、マンパワーが不足している職場が多いと感じた。A ー化が進んでも、合理化できない分野や事業遂行にはマンパワーは必要である。また、各課等への聞き取りを行う中で、若年層が離職する事例が散見された。若年層が離職する原因は何なのか、今一度振り返り必要がある。過重負担の軽減、また財源的な課題は伴うが処遇の見直し等、魅力ある職場環境改

善に努められたい。

終わりに、第 6 次総合計画に掲げられたプロジェクトや各種の施策、住民要望への対応など幅広い取り組みが行われていると同時に、さまざまな課題を抱えていることを改めて確認した。行政運営はハード面からソフト面まで多岐にわたるとともに多くの費用を要する。人口減少時代に突入し、現在の公共施設の維持管理の財源確保が今後の課題となることが予想される。安定した行政運営継続のため、施設の統合・廃止などを踏まえた公共施設の適正化管理計画が必要だと感じた。

令和 8 年度より、第 6 次総合計画の後半がスタートする。これまでの反省点を踏まえて安定した住民福祉の向上に資する各種施策を進められたい。

また、見通しの立たない国際情勢等により、物価高騰や円安などの不安要素は多いが、国の動向や経済の動向に注視しつつ第 6 次総合計画を確実に実施していくことを要望して総括とする。

【町監査委員】

代表監査委員

町議会選出監査委員

【問】飯島町監査委員事務局

なかむら 中村 文雄
おりやま 折山 誠



「全力」

紹介する人

飯島中学校
1年2組

岩田さん、織田さん、小林さん



一年二組は、何事にもやる気を持ち積極的
 に取り組むことを大切にし、「全力」という目
 標を掲げて日々生活をしています。時には、
 メリハリがつけられずクラスがまとまらな
 いこともありますがお互いに声をかけ合い、
 クラス一丸となり、日々成長し続けています。
 清瀧祭の若人の絆では、飯中トルネードの
 練習でコミュニケーションを取り合い、意見
 を共有したことで、本番では、全力で楽しく
 やりきることができ、絆もさらに深まりました。
 清瀧祭では、お互いに支え合い協力し合い、
 真剣に楽しくやることができました。一方、
 まだ授業ではメリハリがつけられず、集中で
 きてない部分もあるので、二年生に向けてこ
 れからは、先輩になるという自覚を持ち、何
 事にも全力で楽しく日々成長し続けたいです。

【げんぶん原文のけいさいまま掲載しています】

にっこにっこひろば
こっぴつセンター

こ
い
い
つ
子
セ
ン
タ
ー

社協元氣アップ講座の
皆さんとの交流会

社協元氣アップ講座の皆さんとお楽しみ会を行いました。

みんなで丸くなって椅子に座り、ぬいぐるみをお隣へ渡していくゲームでは、「どうぞ」と言えるお子さんもいて、隣の方と交流しながら手渡していました。

運だめしでは、おばあちゃん方が紐を持っていて下さり、お子さんとお母さんで紐を引っ張りに行き、おしゃべりしながら、いろいろな方を所を巡り交流しました。

「365歩のマーチ」の曲に合わせてポンポンを振りノリノリで踊ったり、「ジングルベル」の曲で鈴やカスタネットを鳴らしたりもしました。

う場面もあり
温かく楽しい
ひと時を過ご
しました。



クリスマスコンサート

毎月のリトミックで講師をしてくださっているMMCの皆さんによるクリスマスコンサートを文化館小ホールにて開催しました。響き渡るピアノの音色、圧巻なきれいな歌声、楽しいトークに時間を忘れて引き込まれました。参加型のステージで、お父さん方のハンドベル隊も結成され、ハンドベルを演奏するお父さんの姿にお子さんもお母さんもお母さん、にこにこしていました。アニメソングメドレーや「アナと雪の女王」の歌など小さなお子さんから大人まで楽しめた素敵なコンサートでした。コンサート後には「また来年もぜひ参加したいです」という感想をたくさんいただきました。



12がつの
でまじとから……



あいどる



かんがえちゅう



カナヲ



けいさつ

ひまわりっこ



七久保保育園の年長さんたち

「大きくなったら

何にしたい?」



レインボーブルース



パティシエ



うちゅうひこうし



しょうぼうし



先生の横顔

七久保小学校

4年担任 (理科)

山本 聡 先生



令和7年4月、伊那市立美郷小学校から七久保小学校へ。箕輪町出身。家を建てて七久保に在住。

Q. 趣味・特技は? A. 自然観察、映画鑑賞

Q. モットーは? A. 今を一生懸命生きる

Q. 好きな食べ物は? A. ギョーザ

Q. 先生になったきっかけは?

A. 子どもたちに接してあたたかい気持ちになったこと

Q. 今、はまっていることは?

A. 東野圭吾の本、映画、ドラマをみること

Q. 町で気に入っている場所と理由?

A. 夜晴れていると星がきれいに見えること

Q. 町や学校の印象?

A. 小さいけれどパワフルでやさしい子どもたち

Q. 夢・目標は?

A. 嬉しいこと楽しいこといっぱいこのからの人生

Q. 飯島町の皆さんへ一言お願いします!

A. 飯島町家庭共にお世話になります。

こんな町になったらいいな!



飯島小学校 1年1組 赤須 望実

いいじままちが、おかしのまちになったらいいな。おかしやさんがいっぱいあって、キャンディーや、おせんべいや、クッキーや、ケーキをたくさんうっている。おかしは、とくべつおいしくて、みんなが「おいしい、おいしい・」って言って、たべるんだよ。

飯島小学校 1年2組 北澤 いち花

わたしは、えがおいっぱいのもちになれればいいなとおもいます。おさらあらいか、おうちの人の手つだいをしたり、みちでこまっている人をたすけたりして、みんながにこにこになればいいなとおもいます。えがおいっぱいのもちで、みんながともだちになればいいです。

【原文のまま掲載しています】

いいスポ

いいちゃん
スポーツ
ニュース

ポッチャ球技大会「パラウェイブ
NAGANOカップ2025」長
野県大会に出場しました！

この大会は、長野県が令和元年
から日本財団パラスポーツサポー
トセンターとの協働事業としてス
タートしたもので、飯島町スポー
ツ推進委員チームは令和5年度か
ら出場しています。

11月に行われた各地区の予選会
には過去最多155チームが参加
し、12月に行われた県大会では各
地区予選会を突破した40チームが
出場しました。

当日はテレビ信州「ゆうがた
Get away」チームとして長野
県住みます芸人「こてつ」のお二
人とリポーターの宮代
香織さんも
参加し、大
会を盛り上
げました。



町スポーツ推進委員会では、今後も
ニユースポーツ・パラスポーツの普及
に積極的に取り組んでいきます。

大会結果

飯島LPC 県大会ベスト16

町内ソフトテニス選手大活躍

長野県ルーセント杯小学生大会

9月15日(祝・月)、松本市

◇6年生女子シングルス 4位
田中希実

◇5年生男子ダブルス ベスト8
五十鈴川造・小林亮太ペア

◇5年生女子ダブルス 3位
五十鈴川青緯・佐藤姫菜ペア

◇5年生女子ダブルス ベスト8
宮澤知季・桑原萌ペア

◇4年生以下男子ダブルス 1位
林勇汰・高橋佳希ペア

◇4年生以下女子ダブルス ベスト8
山口依菜・大西礼ペア

全国小学生大会長野県予選
10月18日(土)、11月24日(祝・月)、塩尻市

◇5年生男子ダブルス 3位
五十鈴川造・小林亮太ペア

◇4年生以下男子ダブルス 1位
林勇汰・高橋佳希ペア

◇6年生女子シングルス ベスト8
田中希実

長野県小学生クラブ対抗戦
11月29日(土)、松本市

◇男子 1位
IINA(飯島・伊那合同チーム)

五十鈴川造・小林亮太・林勇汰

◇女子 2位
メガニール

ト部紬・田中希実・五十鈴川青緯
佐藤姫菜・宮澤知季・桑原萌

町内大会出場者募集

第36回飯島町混合ダブルスバドミント
ン大会 参加者募集

■日時

・3月15日(日) 午前8時30分～

■会場

飯島体育館

■競技部門 混合ダブルス(3部制)

■参加料 1ペア2000円

■申込期限 優先締切3月2日(月)

・最終締切3月6日(金)

■申込・お問合せ先

教育委員会 生涯学習係

信州やまなみ国スポ
ホッケー競技の
競技会期が決定しました！

令和7年(2025年)開催された、
公益財団法人日本スポーツ協会(JSP
O)第3回国民スポーツ大会委員会
において、信州やまなみ国スポ競技会
の会期が決定しました。

飯島町と駒ヶ根市で開催されるホッ
ケー競技の会期は左記のとおりです。

令和10年(2028年)

10月6日(金)～10日(火)

■会場

・馬住ヶ原グラウンド

・柏木運動場

※各会場での開催種目は未定

国スポ開催まで、あと2年となりま
した！みなさんで盛り上げていきま
しょう！



いいちゃん
2028ホッケーVer

12月の戸籍

🔍 こんにちは赤ちゃん

さいとう はる 齋藤 波瑠ちゃん (岩間)
かすあき 和昭・あいさん

🙏 ご冥福をお祈りします

こばやし え 小林やす江さん 98歳(北町)
いまい 章さん 85歳(北町)
なかはら しげお 中原 茂雄さん 96歳(鳥居原)
そね はらやすのり 曾根原育昇さん 80歳(親町)
こまつ さなえ 小松 早苗さん 92歳(南町)
みやざき せんきち 宮崎 仙吉さん 92歳(高遠原)
まつむら すみと 松村 澄人さん 75歳(新田)
よねやま 米山サチエさん 88歳(新田)
くまがい さだこ 熊谷 貞子さん 99歳(中町)

※掲載の承諾を頂いた方のみ
掲載しています。

唐澤隆
町長
コラム

つなぐ



1月号のコラムのテーマは「町の歴史-其ノ巻」

はいーお願いします！

今回は、合併後の昭和31年(1956年)から昭和41年(1966年)の10年間をお話します。

当時(昭和31年)の町長は、古川真澄さんで、町の人口は飯島と七久保合わせで、1万1614人でした。古川町長は「いつも明るく伸びゆく豊かな町に」というスローガンでまちづくりを進めていたそうです。合併後、まず最初に取りかかった事業は、小中学校の建設でした。

飯島町は、昭和27年(1952年)3月に小中学校が火事で焼けてしまい、その建設が急務でした。その後、公民館活動の拠点として、七久保公民館や中央公民館を建設していきました。また、昭和32年(1957年)には、飯島町歌の制定、農業関係では「新農村建設実施地域」に指定されるなど現代につながる事業に数多く取組んできました。昭和36年(1961年)には、未曾有の大災害、梅雨前線豪雨(36災害)が発生し、3日間雨量が406ミリ、被害総額2億9千

万円。当時の町の予算が4千万円ということでしたので、その甚大さは分かるかと思えます。後半の5年間は、この復興や、七久保診療所や母子保健センターなどをつくるなど保健事業に主に取り組んでいたようです。これらの建設にかかる費用等は、当時町で所有していた町有林を半分以上国に売却して得ていたようです。合併後の10年間で特色のあるできごとをご紹介しましたが、ぜひ70周年を機会に町史に興味を持っていただけたらと思います。

町のホームページでも紹介しています。
ぜひご覧ください！



文芸の窓

短歌

年賀状スマホや終いの声聞けど

なお有りてよし書状の文化

織田信行

終活に乗り遅れたる半纏は

心の寒き主を包む

桃澤美寿々

屋根に乗り落ち葉を払う職人の

足の運びに見とれておりぬ

湯沢てる子

冬晴れの星座の光る駅前

イルミネーション煌びやかなり

上前 守

つぎつぎと菊畑聞く祭の夜

総り豊かな年を寿ぐ

鳳来山人

俳句

西駒のモルゲンロート月凍つる

桃澤 宗夫

生き方指南の百歳逝く冬日和

上原 弘子

大根をコトコト煮詰め亡母の味

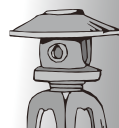
森谷 俊子

白菜の真白き尻を干す日和

片桐 千代

身めぐりの何か厳しき亜浪の忌

山口 斗人



いい情報

2月



お知らせ

令和7年度一般会計
補正予算(第4・5号)

【補正予算 第4号】

約7000万円を追加する
補正予算が承認され、一般会
計予算総額は、約68億860
0万円となりました。

■主な内容と補正額

【歳入】

- ・固定資産税 1000万円
- ・財政調整基金繰入金 2000万円

- ・公共施設等整備基金繰入金 2500万円

【歳出】

- ・職員給料、職員手当等、退
職手当負担金ほか

- ・障害福祉サービスに係る介
護給付費ほか 1920万円
- ・町道構造物補修工事、道路
除雪・融雪剤散布業務ほか 1970万円
- ・予備費 △5020万円

【補正予算 第5号】

約1500万円を追加する
補正予算が承認され、一般会
計予算総額は、約69億100
万円となりました。

■主な内容と補正額

【歳入】

- ・財政調整基金繰入金 1000万円

- ・脱炭素化推進事業債 480万円

【歳出】

- ・庁舎冷温水発生機不良箇所
等気密部品交換工事 1000万円
- ・空調設備更新に係る調査検
討及び実施設計業務 700万円

■お問合せ

企画政策課 財政係

後期高齢者医療の医療費通知

後期高齢者医療保険では、
被保険者の皆さまに健康や医
療に関する理解を深めていた
だくとともに、医療費が正し
く請求されているかを確認し
ていただくために、医療費通
知を年1回送付しています。
今年度は令和6年11月から
令和7年10月診療分について
の医療費通知を令和8年1月
下旬頃に送付します。

今年度送付する医療費通知
には作成のスケジュール上、
令和7年11月・12月診療分
について記載されません。確定
申告期間中に医療費控除の申
告をされる場合は、11月・12
月診療分については領収書を
基に申告をしてください。

令和7年11月・12月診療分
については、令和8年1月か
ら令和8年10月までの診療分
と併せて、令和9年1月下旬
頃の送付となります。

なお、該当の期間に医療機
関等の受診があってもデータ
作成(12月上旬)時点で被保
険者が亡くなられている場合

は医療費通知が送付されませ
ん。亡くなられた方の医療費
通知が必要な場合は、長野県
後期高齢者医療広域連合まで
直接ご連絡ください。

■お問合せ

長野県後期高齢者医療広域
連合 保健事業室
☎026-229-5320

町民の意見提出手続き (パブリックコメント)募集

飯島町都市計画マスタープ
ラン(案)、飯島町立地適正
化計画(案)に対してご意見
を募集します。

■計画の期間

令和8年度

■意見提出期限

令和27年度(20年間)

■計画案の公表・意見提出方法

飯島町役場建設水道課窓口、
飯島町図書館、町ホームページ

■お問合せ

建設水道課 都市計画係

本郷上運動場に 移動式トイレを設置します

JR飯田線伊那本郷駅近く
の本郷上運動場に、移動式水
洗トイレを設置します。

設置期間は令和7年12月下
旬から令和8年7月までで、
大きな災害が発生した場合は
被災現場に移動します。

期間限定ではありますが、
駅の利用の際や運動場での自
然観察の際などにご利用くだ
さい。

なお、2月20日までは本郷
上運動場を取り囲むフェンス
の撤去をしていますので、ご
利用やご通行の際はご注意ください。

■お問合せ

住民税務課 環境共生エネ
ルギー係



「自治会活動などに男女共に参加し、それぞれの立場で役を引き受けて活動しましょう。」

1月26日は文化財防火デー

「文化財防火デー」は、昭和

24年1月26日に現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県）の金堂が火災に遭い、壁画など貴重な文化財が焼失したことを受けて制定されました。

近年では令和元年10月に沖縄県那覇市の国宝であった首里城が火災により焼失しています。

日本の文化財の多くは木造であり火災により焼損する危険があり、文化財の防火対策が一層推進されています。

飯島町には、国登録有形文化財の桃澤家住宅をはじめ、県指定文化財が5つ、町指定文化財が約40種ほど存在しています。

町の貴重な財産である文化財を火災から守るため、今一度防災意識を高め、火の取り扱いには十分注意しましょう。

■お問合せ

伊南南消防署

☎ 0265-89-1119

「宝くじ」は地域社会の発展などに役立てられています

一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」や公益財団法人長野県市町村振興協会が実施する「地域活動助成事業」は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に実施されています。

「コミュニティ助成事業」を活用した本郷区では、宝くじの助成金でカーテン他コミュニティ活動用品を整備しました。

地域活動助成事業を活用した北街道自主防災会ではポータブル電源他防災資機材の整備を行いました。

これにより地域活性化のための活動が充実し、さらなる地域コミュニティの強化が期待されます。

■お問合せ

企画政策課 企画係

町歴史民俗資料館・飯島陣屋勤務スタッフ募集

飯島陣屋友の会は、飯島町からの委託により、飯島町歴史民俗資料館・飯島陣屋の管理や来館者案内業務を行っています。飯島陣屋は、江戸時代のお代官様の役所を再現した資料館です。12月15日～3月14日は冬季休館しています。3月15日以降、この資料館に勤務していただける方を募集します。

■勤務場所

飯島町歴史民俗資料館

飯島陣屋

■勤務日・勤務時間

・火曜日～日曜日のうち3日程度（応相談）
・午前8時30分～午後5時のうち半日または終日（応相談）

■勤務内容

・施設の管理、来館者受付、館内案内等

■時給

・1127円（4月からは1203円の見込み）

■お申込み・お問合せ

教育委員会 生涯学習係

行政主ニター募集

町広報紙や行政番組、町政全般に対しご意見をいただける方を募集します。

■任期（2年間）

令和8年4月1日～
令和10年3月31日

■募集資格

・飯島町内に住所を有する者
・現職の公務員・議員ではない者

■募集人員 10人

■応募方法

応募用紙に所定の事項を記入の上、メール、FAX、いっちやんポスト等により総務課文書広報係まで提出ください。
※用紙は町ホームページよりダウンロードください

■応募用紙記載事項

①住所・氏名・生年月日・電話番号②応募理由等

■募集期間

令和8年1月21日（水）～2月20日（金）

※詳細についてはお問合せください。

■応募先・お問合せ

総務課 文書広報係

令和8年度 長野県シニア大学伊那学部学生募集

令和8年度「長野県シニア大学伊那学部」の学生を募集します。地域活動を行うための幅広い分野の講座があり学習ができます。

■募集期間

2月2日（月）～
3月31日（火）

※定員になり次第締め切り

■対象者

・おおむね50歳以上の県内在住者

■募集人員 60人

■学習期間 2年間

■主な会場

・長野県伊那合同庁舎
・伊那市創造館、いなっせ等

■授業料等

・年額 1万2千円

※ほかに、教材費等の自己負担があります。

■申込先

・シニア大学伊那学部事務局（伊那保健福祉事務所福祉課内）
・飯島町役場 健康福祉課

※チラシ・申込用紙は窓口にあります。

■お問合せ

長野県シニア大学伊那学部
(伊那保健福祉事務所 福祉課内)
☎ 0265-17616863

コミュニティセッション
連続講座(第6回)

「自分の元気について考えてみよう」
「わたしの元気がだれかの笑顔」

■日時

2月10日(火)

午後1時30分～4時30分

■場所 西庁舎保健センター

■参加費 100円

■お問合せ 健康福祉課 地域福祉係

相談

【町の相談】

◆結婚相談

2月8日(日)

午後3時～5時

飯島町文化館 相談室

相談員 小林ひとみ

☎ 090-4762-2887

◆教育相談

火・木・金曜日

午前8時30分～午後5時

子育て支援係

☎ 86-6711

相談員 堀内澄恵

◆子どもに関する家庭相談

月～金曜日(祝祭日除く)

午前8時30分～午後5時

子育て支援係

☎ 86-6711

◆子育て相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時

いっ子センター

☎ 86-8131

※電話相談もできます

◆こころの相談(予約制)

2月4日(水)・25日(水)

相談員 心理士カウンセラー

■保健医療係

■定例育児相談

2月24日(火)

受付時間

午前9時30分～11時

■保健医療係

◆高齢者・介護相談日

2月10日(火)、24日(火)

午前9時～午後4時

■地域包括支援センター

◆もあいどころ

生きづらさを抱えた方、ひきこもりがちな方のための

居場所(事前予約制)

2月19日(木)

午後2時～4時30分

いっじまBase喫茶もあい1階

■地域福祉係

【町社協の相談】

◆ひきこもり相談(事前予約制)

2月10日(火)

①午後2時～②午後3時30分

地域福祉センター 石楠花苑

■飯島町社会福祉協議会

☎ 86-5511

【その他の相談】

◆行政相談

2月21日(土)

午前10時～正午

相談委員 田沢義郎

飯島成人大学センター

☎ 86-4863

◆いいだサポステ出張相談

飯島会場(事前予約制)

15～49歳の若者の就労支援

2月19日(木)

①午後1時15分～

②午後2時30分～

③午後3時45分～

いっじまBase喫茶もあい2階

※まずはお電話ください。

■いいだ若者サポステーション

☎ 0265-14913150

◆まいさば上伊那出張相談会

(生活や就労などの無料相談)

2月19日(木)

①午後2時～②午後3時

飯島駅前さくらさくよ

■まいさば上伊那

☎ 0265-19617845

◆ひきこもり家族会(事前予約制)

2月24日(火)

午後3時～4時30分

西庁舎保健センター

■地域福祉係

◆司法書士による無料相談

「昔の借金を請求された人

の緊急相談会」

3月14日(土)

午前10時～午後4時

【相談方法】

・電話相談(フリーダイヤル)

☎ 026-1232-788

・面談相談(事前予約制)

長野県司法書士会館

※前日までに左記の電話番号

へご予約ください。

■岡長野県司法書士会

☎ 026-1232-7492

組合員・地域のみならずへ

「あなたの想いを聞かせて下さい」

葬儀・法事のことなら グレースへ。

事前相談
随時受付中
9:00～16:00ふれあい・語り・地域と共に
株式会社 グレース
GRACE CO., LTD.本社：伊那市東春近車庫207 <https://grace-ja.com>病院・施設へのお迎え
葬儀打合せ

24時間365日受付



0120-81-1509

駒ヶ根市・飯島町・中川村・宮田村 ☎ 0265-81-1109

虹のホール 駒ヶ根
駒ヶ根市東町4-10

通夜安置室あり

虹のホール 花みずき
駒ヶ根市東町4-10

通夜安置室あり

虹のホール 伊南
飯島町飯島1270

通夜安置室あり

広告

生物多様性シンポジウム開催

ローカルからグローバルまで 地域の自然を守って活かすには



2026年

2月7日 土

参加
無料

13:30~16:00(受付13:00~) ※申し込み不要

会場 飯島町文化館 大ホール

本シンポジウムでは、地域の自然やそこに暮らす生き物たちをどのように地域づくりに活かしていくかについて議論を深め、飯島町が現在策定を進めている『生物多様性地域戦略』につなげていきます。身近な自然のことを「知る・学ぶ・声を届ける」場として、ぜひお気軽にご参加ください。

アンケートにご回答いただいた方全員に
ミヤマちゃんエコバッグをプレゼント



シンポジウムの内容

ネイチャーポジティブ ~世界から見た日本の取組~

環境省 地域ネイチャーポジティブ推進室 専門官 木滑 黄平 氏

●30by30 ●自然共生サイト ●生物多様性条約(CBD)



生物多様性地域戦略×まちづくり

~地域がかわる 地域をかえる~

小山市 ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課 課長補佐 小久保 智史 氏

●渡良瀬遊水地 ●コウノトリ ●有機農業



『ソバとシジミチョウ』から生物多様性地域戦略へ

飯島町生物多様性アドバイザー会議 座長 宮下 直 氏(東京大学農学部教授)

●ミヤマシジミ ●ソバ ●生物多様性保全条例



飯島町内での活動紹介

樹輪 代表 宮澤 敦子氏

飯島小学校4年1組 教諭 長谷川 香織里 氏



パネルディスカッション

発表者 および 飯島町長 唐澤 隆

主催：飯島町 共催：飯島町生物多様性アドバイザー会議

後援：長野県、伊那谷自然友の会



飯島町公式キャラクター
ミヤマちゃん

お問い合わせ

飯島町役場 住民税務課 環境共生エネルギー係

TEL.0265-86-3111 メール jyumin@town.iijima.lg.jp



2月 わんぱくカレンダー

問 教育委員会事務局

日【にちようび】SUN	月【げつようび】MON	火【かようび】TUE	水【すいようび】WED	木【もくようび】THU	金【きんようび】FRI	土【どようび】SAT
1	2 前期選抜受付 ～4日正午(飯中) 参観日3年(飯小)	3 来入児保護者説明会・ ランドセル贈呈式 (七小・七保) 豆まき(3園・い子)	4 来入児保護者説明会・ ランドセル贈呈式 (飯小・飯保・東保) 入園説明会(3園)	5 授業参観日・PTA総会 (飯中) 図書館出前講座(東保) ベビーヨガ(い子)	6 参観日4年(飯小)	7 おもちゃ図書館 特別保育(3園)
8	9 前期選抜～10日(飯中)	10 スキースノーボード教 室・給食無し(七小) 誕生日会(3園)	11	12 総合テスト(飯中) 参観日1年(飯小)	13 参観日・PTA総会(七小) 参観日2年・PTA引継会 (飯小)	14 特別保育(3園)
15 園舎清掃(飯保)	16	17 5時間授業(飯小) 図書館出前講座(飯保)	18 入学予定者発表・ 期末テスト～19日(飯中) 図書館出前講座(七保)	19 スキースノーボード教 室予備日(七小) 子育てママのヨガ(い子)	20 参観日6年(飯小) おひなさま作り～28日 (い子)	21 おもちゃ図書館 特別保育(3園)
22	23	24	25 後期選抜受付 ～27日正午(飯中) 避難訓練(3園) 図書館出前講座(七保) 親子リトミック(い子)	26 図書館出前講座(東保)	27 PTA総会 書面(飯小) 園開放(3園)	28 特別保育(3園)
				【移動図書館車】 毎週火曜日：飯小 毎週水曜日：七保・七小 毎週木曜日：飯保 毎週金曜日：東保	【家庭相談】 火・木・金曜日 午前8時30分～午後5時 子育て支援係 ☎ 0265-86-6711	【いっ子ひろば】 午前9時30分～午後4時 【子育て相談】 午前8時30分～午後5時 ☎ 0265-86-8131

いっ子センター(い子)、飯島保育園(飯保)、七久保保育園(七保)、飯島東部保育園(東保)、全保育園(3園)
飯島小学校(飯小)、七久保小学校(七小)、飯小・七小(小学校)、飯島中学校(飯中)、飯小・七小・飯中(3校)



環境衛生自治会だより

■2月のごみ・資源収集

種別	地区	飯島		田切		本郷	七久保
		東	西	東	西		
古紙・布類		2日 (月)	9日 (月)	16日 (月)			23日 (月)
びん・スチール缶・ アルミ缶類・灰・乾電池		5日 (木)				19日 (木)	
ペットボトル		18日 (水) ※第3水曜日				25日 (水)	
可燃ごみ (祝日も○)		月・木	火・金	月・木	火・金		
不燃ごみ(祝日は×)		水		木			
粗大ごみ(有料) 小型家電(無料)		2月の実施はありません。					

※施設工事のため、2月はクリーンセンター八乙女へ直接ごみを持ち込むことができませんのでご注意ください。

■充電式小型家電の分別回収をスタートします

令和8年4月より、リチウムイオン電池を使用した充電式小型家電(12製品)を『発火性危険物』として分別回収します。詳細については、今後広報などで告知を行いますのでご確認ください。

■リチウムイオン電池の発火原因

リチウムイオン電池の発火事故は、外部からの衝撃などにより起こります。そのため発火事故の現場は9割以上が収集運搬、処理場での破砕時です。また、リチウムイオン電池の充電率も発火の危険性を高めます。充電率が100%に近いほど危険性が高まり、逆に0%の完全放電状態では低くなります。

廃棄する場合、絶対に燃やせないごみには出さない。適切に廃棄する場合でも、必ず完全放電や絶縁処理を行いましょう。

問 住民税務課 環境共生エネルギー係

子育て支援センター

(いっ子センター)

■2月のイベント【記載がない場合 要予約】

※詳しくはセンターで配布する予定表をご覧ください

※場所の表記がないイベントは、いっ子センターで行います。

◆豆まき【予約不要】

日時：2月3日(火) 午前10時30分～

◆ベビーヨガ(講師：森下晏希先生)

日時：2月5日(木) 午前10時～10時45分

◆子育てママのヨガ(講師：伊藤祐奈先生)

日時：2月19日(木) 午前10時～10時45分

◆親子リトミック(講師：木下妙子先生・宮澤美帆先生)

日時：2月25日(水)

①午前9時45分～10時30分(ベビーリトミック)

②午前10時45分～11時30分(キッズリトミック)

◆おひなさま作り【予約不要】

日時：2月20日(金)～28日(土)



問 子育て支援センター 0265-86-8131



暮らしのメモ



みんなの健康

■赤ちゃんメモ (場所: 西庁舎保健センター)

○3か月児【健診】

日時: 2月3日(火) 午後1時
対象: 令和7年10月生まれ

○5か月児【育児相談】

日時: 2月18日(水) 午前9時20分
対象: 令和7年9月生まれ

○7か月児【育児相談】

日時: 2月18日(水) 午前9時20分
対象: 令和7年7月生まれ

○9か月児【健診】

日時: 2月3日(火) 午後1時
対象: 令和7年4月生まれ

○1歳6か月児【健診】

日時: 2月27日(金) 午後1時
対象: 令和6年6月～8月生まれ

○2歳6か月児【育児相談】

日時: 2月20日(金) 午前9時20分
対象: 令和5年6月～8月生まれ

問 健康福祉課 保健医療係



休日緊急当番医

市外局番 0265

2月1日(日) こまちや東内科クリニック(駒) 81-7780

8日(日) つちかね整形外科クリニック(駒) 82-7715

11日(水) 飯島中央クリニック(飯) 98-8563

15日(日) 片桐診療所(中) 88-2512

22日(日) 東伊那すこやかクリニック(駒) 83-4024

23日(月) やまおか耳鼻咽喉科(駒) 82-4133



(駒)駒ヶ根市、(飯)飯島町、(宮)宮田村、(中)中川村
※都合により当番機関が変更になることがあります。
※上伊那郡内休日緊急当番医は「一般社団法人上伊那医師会ページ」をご覧ください。

■休日歯科緊急診療

2月1日、8日、11日、15日、22日、23日

場所: 上伊那口腔保健センター(伊那市保健センター内)

受付: 午前8時30分～午前11時30分 ☎0265-78-8510

問 健康福祉課 保健医療係



体育館開放日

日時: 2月7日(土) 午後7時30分～9時

場所: 飯島体育館、田切体育館、本郷体育館
B & G海洋センター体育館

☆飯島体育館では年間を通してニュースポーツ体験コーナーを設置しています。

問 教育委員会 生涯学習係



健康づくり教室

○音楽療法(ストレスを解消したい方)

日時: 2月4日(水) 午前9時30分～11時

場所: コスモス園

問 健康福祉課 保健医療係

○元気アップ講座

時間(全会場共通): 午前9時30分～11時30分

◇飯島会場 毎週木曜日 ◇七久保会場 毎週水曜日

問 健康福祉課 高齢者福祉係

○健幸教室

日時: 毎週火曜日 午前9時45分～11時45分

場所: 飯島町役場 西庁舎 営農研修室

問 健康福祉課 高齢者福祉係

○フレイル予防教室

・飯島会場(椅子・体操コース)

毎週金曜日 午前9時～10時30分

(いきいきコース)

毎週金曜日 午前10時30分～正午

・七久保会場(趣味・体操コース)

毎週火曜日 午前10時～11時30分

(椅子・体操コース)

毎週木曜日 午前9時～10時30分

(いきいきコース)

毎週木曜日 午前10時30分～正午

・本郷会場(いきいきコース)

毎週月曜日 午前10時～11時30分

問 健康福祉課 高齢者福祉係

CATV行政チャンネル チャンネルm

■2月の番組予定

【放送時間】

2日～ 確定申告について

午前6:30

7:30

8:30

9日～ まちのできごとダイジェスト①

※10:30

午後0:30

16日～ まちのできごとダイジェスト②

1:30

※3:00

23日～ 営農センターだより

5:00

7:30

※午前10時30分～、午後3時～の放送は

9:30

「いいちゃん健康体操」をお送りします。

11:00

※番組の切り替えは月曜の午後7時30分です。

12:00

問 総務課 文書広報係

いいじま探訪記

t a n b o k i

明日みんなに自慢したくなる
飯島町の企業をご紹介します！

園 産業振興課 商工観光係

vol.10

事業者の身近な相談窓口でありたい

多くの事業者が加盟する「商工会」ってどんな組織なの？

飯島町の経済を支え、賑わいをつくる「飯島町商工会」を取材しました。

この記事は商工観光係の酒井が担当しました。

飯島町商工会 事務局

創業 昭和35(1960)年 経済団体

飯島町商工会ってどんな組織？



事務局長 堀内 誠

飯島町商工会は、町内の商業、工業、建設業など213社の会員からなる組織です。商工会事務局はこれら事業者の皆さんが事業継続していくための支援、将来を見据えた計画づくりなどのお手伝いをしています。

商工会って何をしているの？

商工会事務局は、普段は会員事業者の税務、労務、金融などの「経営相談」に乗ったり、時には、会員事業者の皆さんと一緒に「いいじまラブラー♡フェスタ」などのイベントを通じて飯島町を盛り上げる「地域貢献事業」を実施しています。

商工会の会員になるメリットは？

起業から成長期まで一貫して相談を受けられるメリットがあると思います。例えば、起業をお考えの皆さんには、事業計画づくりの支援や創業資金の相談を、起業後は帳簿のつけ方など経営の基礎的な部分から相談に応じます。従業員を雇用した際には労務や福利厚生に



統括経営支援員 根橋 尚志

関する相談にも対応できます。

また、近年は、国や県が行う補助金・助成金の申請事務が複雑化していることから、そういった相談から会員になられる事業者さんも増えてきています。

町民の皆さんへ一言

町のお店や企業が元気だと飯島町全体が賑やかになると思えます。商工会事務局は飯島町の元気づくりを陰ながら応援していることを覚えていただければと思います。



それと「いいちゃん共通商品券」は私たちが丁寧に包装していますので、こちらもたくさん利用してくれると嬉しいです♡

いいちゃん共通商品券



お祝い等へのし付きの包装も承っています。まずは、ご相談ください。

経営・税務なんでも相談会

令和8年2月12日(木) 場所:飯島町商工会館

経営相談:午前9時～正午 税務相談:午後1時30分～4時30分

講師:経営相談 長野県商工会連合会 広域専門経営支援員 矢澤哲也氏

税務相談 柴田早苗税理士事務所 税理士 柴田早苗氏

※詳しくは、商工会までご連絡ください。

飯島町の情報発信



飯島町
公式HP



飯島町
公式LINE



いいちゃん
メール



マチイロ
広報紙を
アプリで配信中

人のうごき

1月1日現在
〇内は前月比

総人口:8,768人(-11) 男:4,307人(-2)
世帯数:3,707戸(+2) 女:4,461人(-9)

飯島町商工会の
ホームページを
チェック!▶

